

こんにちは 大津清陵高校通信部°°°

大津清陵高校の特徴

1 滋賀県で唯一の『県立の通信制高校』です

… 登校回数が少なく、自宅でのレポート（課題）学習が中心です。スクーリング（授業）、テスト、特別活動等については所定回数の出席が必要です。学習する科目や登校する曜日を自分で選ぶことができるので、仕事やプライベートとの両立が可能です。

2 様々な事情のある生徒が多く通っています

… 不登校の経験、病気や障がい、学力の不安、仕事や子育てなど様々な事情がある人が、自分のペースで学習しています。卒業までにかかる年数は人それぞれで、最大8年間まで在籍することができます。年齢層も15歳～70代と様々です。学年の区別や進級等もなく、単位を修得して卒業を目指します。

3 全日制高校や私立の通信制高校と比べて、費用が安くすみます

… 【1年目】最高35,000円程度 【2年目以降】最高25,000円程度 (交通費を除く)
指定の制服や体操服はありませんので、新たに購入する必要はありません。

大津清陵高校のアピールポイント

1 入試に学力検査はありません

… 学力検査の代わりとして、個別に受付と面接を行います。「本校に入学したい」と思っている人が、本校の求める生徒です。希望者には個別の学校説明会を随時行っています。

2 支援や配慮等が必要な人には、個別に相談しながら対応します

… 病気や障がい等のある人、学校生活への不安等がある人には、学校生活がスムーズに送れるようにサポートします。必要に応じて、出身校や地域の関係機関等とも連携します。

3 一人ひとりの希望に合わせた形で学習ができます

… 入学後に、担任が一人ひとりと個別のガイダンスを行います。興味・関心や仕事等の事情、卒業までの希望年数等を考えながら、それぞれに応じた1年間の学習計画を立てます。例えば、苦手な教科は少なめに申請し、得意な科目を多く申請することができます。

4 担任が学習活動をサポートします

… 自己管理を基本にしながら、担任がアドバイスやサポートを行います。

5 スクーリング（授業）は数少ない登校の機会です

… スクーリングはクラス単位ではなく、その科目を申請した生徒が各自の計画に従って出席します。学びたい生徒が教室に集まり、自分の席を選んで、スクーリングの開始を待ちます。スクーリングでの私語は禁止であり、とても静かで落ち着いて学習できます。自学自習が基本の通信制ですが、一人ではできない学びの時間となっています。

6 人と関わることが苦手な人は、最小限の関わりで学校生活を送れます

… クラスでの行事に向けた取組みや授業中のグループワークは、あまりありません。集団活動に心配がある人も比較的安心して学校生活を過ごすことができます。しかし、卒業後の生活に向けて社会性を身につけることも大切です。行事や部活動等に参加することをお勧めします。

<学校のホームページ>
<https://www.ohtsuseiryō-h.shiga-ed.jp/>

大津清陵高校で得られるもの

1 自分の時間的有效に使うことができます

… 自分を見つめたり、アルバイトをしたり、受験勉強をしたり…。時間に余裕があるため、いろいろなことができます。

2 自主性・自立性を身につけることができます

… 唯一の校則である「人に迷惑をかけない」を守りながら、学習活動を自己管理する力がつきます。

3 高等学校普通科の卒業資格（全日制と同じ教育内容）が得られます

… 74単位以上修得が、卒業要件の1つです。在籍は8年まで可能ですが、最短3年で卒業することもできます。

*個別学校説明 を希望者に行ないます。(事前申込制)

- ・1時間程度説明し、質問にお答えします。
- ・教員が出勤する日(日曜日も可)であれば、日時をご相談して実施します。
- ・現役中学生の方は、保護者か中学の先生同伴でお願いします。(複数の生徒を同時に行なうことも可能です)
- ・まずは、下記の電話番号までお電話してください。学校からでも直接ご家庭からでも構いません。

所在地：520-0867 大津市大平1丁目14番1号

J R 石山駅よりバス20分(「石山団地」下車)

T E L : 077-537-5004 (代表)

077-537-5333 (通信部)

➡ ➡ ➡ 本校卒業生の言葉から ➡ ➡ ➡

☆「私は2年間全日制の高校に通っていました。その学校では休みの日は日曜日だけで、学校がある日は家に帰るころにはいつも夜7時を過ぎていました。家に着いてからも休む時間はなく、課題の消化や予習に追われ、復習をする時間や受験に向けた勉強などをするには睡眠時間を削るしかなく、心身ともに疲れる毎日でした。そんな毎日を過ごすうちに、今の自分はやらされているだけで自分のしたいことが出来ていない、このままでいいのだろうか、と考えるようになりました。そこで、友人が通信制の学校に転学したというのを思い出して、通信制の高校について調べ始めました。以前の学校は私立だったので学費が高く、親に申し訳なく思っていたので、大津清陵高校の学費の安さはとても魅力的でした。校則も厳しくなく、ここなら自分のしたいことをしながら高校を卒業できるのではないかと思ったので、転学を決めました。

入学してみると先生たちは思いやりのある方ばかりで、あまり学校に行っていない私にも親身になって対応してくださいました。毎日学校に行かなくてもよくなつたので、時間に余裕ができ、以前からしてみたかったバイトを始めることができました。それからは時間の管理やお金の管理なども自分でするようになり、生き生きとした自分のための生活が出来ていたと思います。

進路を決める際も先生方が色々教えてくださり、とても心強かったのを覚えています。受験勉強に関しては、登校日数が少ないため時間を十分に確保することが出来、無事第一志望の学校に合格できました。この学校では自分のしたいこととの両立が出来、自分のための生活が出来るので、私にとってはとても良い学校だったと思います。1年間ありがとうございました。」

☆「『入ってよかった』この学校に入ってとにかくよかったと思うことは、他人や先生と深く関わらなくてもよく、その上で卒業資格が得られるところです。前の学校では、嫌な目に遭いましたが、必要最低限の接触で済むここは心身への負担も少なく、僕にとってはとても合っているところでした。接触が少ないからこそ失うものも多いという文章も見かけましたが、それでもそれがこの学校の魅力であり、利点であると思います。この学校だからこそ僕は卒業できました。入ってよかった。」